

対象年度		令和 2年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート											
事務事業名		都市公園建設事業						予算事業名		都市公園建設事業費					
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	都市公園法					
				08	03	81	2001	政策経費							
総合計画体系		2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分		主要事業					
		2-1計画的で魅力あるまちづくり(都市計画)													
		②公園・緑地の整備						担当課係等		都市計画課 計画係					
1都市公園の整備															
事業期間		継続 (平成30年度～平成30年度)													
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
安全・安心で快適な公園								・土地区画整理事業区域内の公園整備であり、区画整理事業の進捗に合わせて計画的に実施する。 ・新福寺北公園周辺は区画整理事業が終了しており、住宅が増えていることから、良好な住環境整備のため早急に着手する							
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】								【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】							
建設工事発注								都市公園							
H30年度 新福寺北街区公園 2,498.37㎡								【事業をとりまく環境の変化】 「問合せフォーム」や「結城市長へのご意見箱」により、整備要望あり。							
【令和 2年度 事業内容】				【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】							

■事業費

		H30年度		R01年度				
財 源 内 訳	国庫支出金	13,500	0					
	県支出金	0	0					
	地方債	12,100	0					
	その他	0	0					
	一般財源	1,206	0					
歳入計(千円)		26,806	0					
歳 出 内 訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)					
	15 工事請負費	26,806	0					
歳出計(千円)(A)		26,806	0					
伸び率(%)			皆減					
備考	総合計画 72 ページ 予算書 ページ							

平成30年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H30年度	R01年度	R02年度
活動 指標	都市公園整備	箇所	目標	1.00	0.00	0.00
	1年当たりの公園整備数		実績	1.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	都市公園整備	m ²	目標	10.00	0.00	0.00
	市民一人当たりの公園面積		実績	8.42	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	市都市公園条例により一人当たりの標準（目標）面積，また土地区画整理法施行規則第9条第6号の規定により，区画整理区域内の公園面積については設置基準が定められている。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	都市公園は行政が設置する公園である。
	手段の妥当性	A 妥当である	区画整理事業の進捗に合わせて公園を整備することは妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	新福寺北街区公園整備については，国費を活用できるような設計をし，市費の持ち出しを抑えた。
公平性	受益者の偏り	B どちらも言えない	区画整理地内を中心に設置しているので，誰でも利用可能とはいえ，偏りがあるかどうかはどちらも言えない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	防災的な観点からみても，地域の方にとっては成果が上がっていると思われる。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	未整備の公園がある。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
整備や管理といった費用的な面も含めて，整備時期などを検討していく必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
未整備の公園5箇所を時期を見ながら整備していく。 ・仮称2-1街区公園（観音台）：2,300.00m ² ・逆井3号公園：1008.16m ² ・逆井4号公園：1931.40m ² ・四ツ京1号公園：1000.01m ² ・四ツ京2号公園：1400.01m ²			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☒ 休止 ☐ 廃止・終了	改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 財政状況を鑑み，当面の間公園建設を見合わせる。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了	企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。